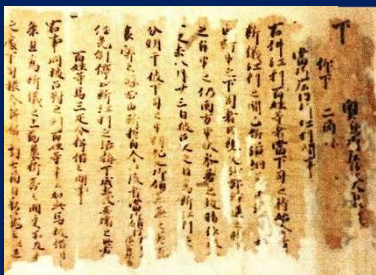


世界農業遺産に係る現地調査記録集【資料編】

森・里・湖に育まれる 農業と漁業が織りなす「琵琶湖システム」



産卵のため水田に遡上するフナ(右上)と、朝もやの中で行われるエリ漁(左下)



エリ漁に関する裁定について記した 13 世紀の古文書



エリ漁の様子を描いた 19 世紀の古絵図



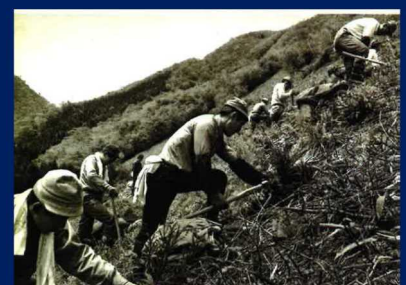
漁業者自らが多彩な漁獲対象魚を保全



現代でも人々が維持管理をする水路



水田に向かって遡上する湖魚や昆虫を捕食する鳥類



漁村を含む下流域の参画による水源林保全の取組 (19 世紀)

令和4年(2022年)6月16日 8:30~18:00
琵琶湖と共生する滋賀の農林水産業推進協議会

目 次

1. 発表資料	1
(1) システムの概要説明	1
(2) 保全計画の説明	11
(3) 水源林保全の取組についての説明	22
(4) ヨシ帯保全、水を大切にす文化、伝統漁業についての説明	31
(5) 滋賀の食文化について説明	42
(6) 琵琶湖との繋がりに配慮した環境保全型農業(魚のゆりかご水田等)についての説明	49
(7) 高校生による次世代継承の取組の発表	54
2. 出席者名簿	65
3. 写真集	70